

給食だより

令和4年度 1月
 <江田島学校給食共同調理場>

新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。冬休み中に生活リズムが乱れてしまった人はいませんか？
 寒くて起きるのがつらい時期ですが、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気に登校しましょう。

がっこうきゅうしょく 学校給食について知ろう！



がっこうきゅうしょく 学校給食のはじまり

日本の学校給食は、1889(明治22)年に始まったとされています。その後、学校給食は、子どもたちの栄養を改善するための方法として国から奨励され、各地へ広まりましたが、戦争による食料不足の影響で実施できなくなりました。



明治 22 年ごろ <p>おにぎり 塩ザケ 漬物</p>	大正 12 年ごろ <p>五色ごはん 栄養みそ汁</p>	昭和 17 年ごろ <p>すいとんのみそ汁</p>
--	--	-------------------------------------

しえんぶっし 支援物資による学校給食の再開

戦争が終わり、子どもたちの栄養状態の悪化が心配されたことから、1946(昭和21)年に、アメリカのLARAから給食用物資の寄贈を受け、翌年1月から学校給食が再開されました。当初は給食用物資の贈呈式が行われた12月24日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬季休業と重ならない1月24日~30日を「全国学校給食週間」とすることが定められました。



昭和 22 年ごろ <p>ミルク(脱脂粉乳) トマトシチュー</p>	昭和 27 年ごろ <p>コッペパン ミルク(脱脂粉乳) かつおの竜田揚げ せん切りキャベツ ジャム</p>
--	--

アメリカから寄贈された小麦粉でパンが作られ、「パン・ミルク・おかず」の完全給食が始まりました。

がっこうきゅうしょく 学校給食は教育活動に

1954(昭和29)年に「学校給食法」が公布・施行され、学校給食は教育活動として実施されることになりました。それから、時代の移り変わりとともに、子どもたちの食生活を取り巻く環境は大きく変化し、学校給食の内容も変わっていきました。



昭和 40 年ごろ <p>ソフトめん ミートソース ミルク フライポテト 黄桃</p>	昭和 51 年ごろ <p>カレーライス 牛乳 塩もみ ゆで卵</p>
---	---

昭和30年代後半には脱脂粉乳のミルクが牛乳へと切り替わり、パンやソフトめんなど、主食の種類が増えていきました。

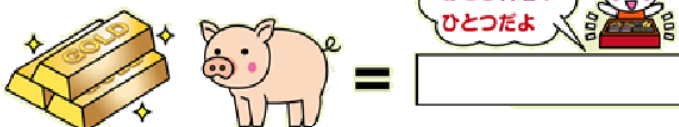


学校で食べる給食は、単なる昼ごはんではなく、栄養バランスのとれた豊かな食事を通して、健康に良い食事のとり方、地域の産業や食文化、食べ物とそれに関わる人への感謝の気持ちなど、さまざまなことを学ぶための教材となるものです。
 給食では、学校給食週間に、郷土料理や地場産物を使った給食を提供します。

ちようせん なぞとときに挑戦！この食べものなあに？

下の絵は、どんな食べものをあらわしているでしょうか？

①



②



こたえ ①きんとん(金と豚) ②なます(なすの間に“ま”を入れる)